

「スマート選果システム」+「産地内でデータ共有・分析し、次期の栽培に活用」

<取組概要>

高密植栽培により生産したりんごの選果作業を、サービス事業者の所有するスマート選果システムを活用して省力化を図るとともに、当該選果システムから得られるデータ（重量、サイズ、等級等）及び農業者の栽培データ（施肥・水分量等）を産地内で高密植栽培を行う農業者間で共有・分析し、翌年度以降の生育管理の改善を行うことにより、良品率の向上を図る。

<申請者>

ベルファーム株式会社（青森県青森市）

◆経営概況（2025年6月時点）

経営規模：りんご 5.3ha

<促進事業者>

【サービス事業者】株式会社日本農業

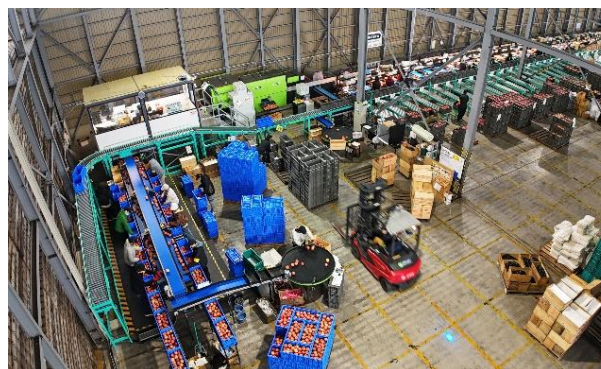
<対象品目>りんご

<計画の実施期間> 10年間

<活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置

<生産方式革新事業活動のイメージ 等>



スマート選果システム



高密植栽培のイメージ

～認定を受けて一言～

今回の取組を通じた自社生産の効率向上はもとより、産地内農業者の収量アップ、良品率向上にも貢献できることに共感し、認定申請致しました。